

令和4年度事業報告

第1 はじめに

令和4年度においては、令和3年度に引き続き新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、県内のシルバー人材センター事業（以下「シルバー事業」という。）の運営は、受注金額で前年度と比較して派遣事業においては17.3%の増加であったが請負・委任事業においては2.9%減少し、全体で0.3%の微増に留まった。これに伴い就業延人員においても全体で2.6%減少という厳しい結果となった。

こうした中、公益社団法人広島県シルバー人材センター連合会（以下「連合会」という。）は、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を講じながら、「連合会第5次事業推進計画」を踏まえた、令和4年度事業計画に基づき、国及び自治体並びに関係機関の理解と支援の下、県内のシルバー人材センター（以下「活動拠点」という。）と一体となって、事業運営の取組を実施した。

事業の実施にあたっては、①会員の拡大、②受注・就業機会の拡大、③安全・適正就業の確保を重点に効果的・効率的な事業展開に努めるとともに、国からの委託事業について積極的に実施した。

このうち、会員の拡大については、シルバー事業を推進する中であらゆる機会を通じて周知・啓発に努めるなど入会促進と相まって退会者抑制の取組を強化したが、入会説明会等の開催や様々な広報活動も制約を受けるなど、前年度比285人の減少となった。

受注・就業機会の拡大については、会員のニーズや就業形態の多様化に応じた新たな分野の仕事の開拓・開発に取り組んだが、受注件数全体では4.0%の減少となった。

安全・適正就業の確保については、安全意識の徹底と事故防止対策に取り組んだが、重篤事故が2件（前年度0件）、傷害事故の発生件数は98件（前年度108件）となった。

また、適正就業にあたっては、「シルバー人材センター適正就業ガイドライン」の周知を行うとともに、趣旨に沿った「受注リスト」の点検による就業の是正に努めた。

個別の事業実施状況は、次のとおりである。

第2 事業実施状況

【 シルバー人材センター事業 】

高齢者の臨時的かつ短期的な就業又はその他の軽易な業務に係る就業及びこれを支援するための技能開発、並びにその他の社会参加活動を県内全域で一体的に推進するため、次の事業を実施した。

1 受託調整事業

高齢者の生きがいの充実と福祉の増進を図るとともに、活力ある地域社会づくりに寄与するために、就業場所が県内の複数地域に亘る仕事について、関係活動拠点との調整を行い、民間企業及び官公庁から有償で仕事を受注し、これを活動拠点との共同により県内の高齢者、特にシルバー会員に提供した。

2 職業紹介事業及び労働者派遣事業

(1) 職業紹介事業

職業紹介事業の的確な実施に努めるとともに、職業紹介責任者及び紹介従事者に対して、職業紹介責任者講習会の受講を推進した。

ア 職業紹介責任者講習の受講

令和4年10月14日 場所：福岡県 5名参加

令和4年12月16日 場所：大阪府 3名参加

イ 事業実績

求人数	常用求人数（人）	5人
	臨時求人延数（人日）	121人日
	日雇求人延数（人日）	11人日
新規求職申込件数（件）		8件
就職	常用就職件数（件）	5件
	臨時就職延数（人日）	121人日
	日雇就職延数（人日）	11人日
求人者 手数料 （円）	常用	159,502円
	臨時	21,904円
	日雇	3,080円

(2) 労働者派遣事業

労働者派遣事業の適正な業務運営を実施するとともに、派遣元責任者及び派遣事業従事者に対して、派遣元責任者講習の受講を推進した。

ア シルバー派遣事業運営委員会等の開催

令和4年6月14日 シルバー派遣事業運営委員会（オンライン）

イ 派遣元責任者講習の受講

令和4年7月21日 場所：東京都 2名参加
令和4年9月27日 場所：大阪府 4名参加
令和4年12月2日 場所：福岡県 12名参加

ウ 労働者派遣事業に基づく派遣労働会員のための教育訓練の計画的な実施

「派遣会員のための教育訓練」テキストによる自宅学習
令和4年11月～令和5年1月 429名受講

エ 事業実績

派遣労働登録会員数 (人)	2,469人
受注件数 (件)	967件
受注金額 (円)	1,081,515,051円
就業実人員 (人)	1,981人
就業延人員 (人日)	190,207人日

3 普及啓発事業

シルバー事業に対する県民各層の理解が進むよう、あらゆる機会を通じて「意義・理念」の周知に努めるとともに、活動拠点の会員の確保を図った。

ア 広報誌「連合のあゆみ」40号(年1回)の発行
シルバー事業の取組みを掲載し普及啓発に努めた。
(令和4年11月 230部配布)

イ 広報誌「mo・mi・ji」(月刊)の発行
行事等を掲載し、普及啓発に努めた。

ウ 普及啓発のためのポスター、チラシ等の作成・配布

普及啓発用ポスター・チラシについては、会員募集と一般県民に対するシルバー事業の周知を目的としたものに区分し作成・配布を行った。

(1) 会員加入促進用ポスター・チラシ等

- ・ポスター「新入会員募集」160部
- ・会員募集チラシ 9,600部

(2) 企業向け広報チラシ 500部

(3) 全シ協が発行する「シルバー人材センター」(月刊)を4部購入し関係機関に配布した。

エ 普及啓発促進月間及び「シルバーの日」を中心とした啓発活動

「シルバーの日」(10月15日(土))において、地域の実情に応じた美化活動・街頭普及活動等を通じ、地域住民に対してシルバー事業のPRを行った。

(1) 公共施設等の美化、チラシ配布等の広報活動

- (2) 新聞広告への掲載 中国新聞通常版(10月15日)
- (3) 「シルバーの日」の実施計画を県政記者クラブへ情報提供 (10月4日)

オ 地域の関連イベント等への積極的な参加

令和4年12月22日 シルボンヌ全国大会へ参加

カ ホームページや新聞、チラシ等を活用した啓発

技能講習の日程など、ホームページに掲載して一般の利用者への情報提供に努めた。

- ・ Facebook、Instagram の開設(6月)

キ 図書・ビデオ等を活用した啓発

安全就業を含め、シルバー事業の啓発及び運営等の参考となる図書・ビデオを整備した。

- ・ 令和5年3月末のビデオ設置 99巻

ク 企業等に対する高齢者の就業ニーズ調査

- ・ 「高齢者の就業等に関するアンケート調査」を実施

県内企業従業員50~300名規模の500社を対象に(8月1日~31日)調査し、報告書を作成・配布

ケ 広島県商工会連合会をはじめとする経済団体等との連携による定年退職予定者、再雇用満了予定者等への入会促進

- ・ 連絡会議の開催(令和5年1月16日)
- ・ 広島県商工会連合会機関誌への掲載(7月、11月、1月、3月)

コ ハローワーク等関係機関等との連携強化

- ・ 企業向けチラシの配布 500部

サ 社会福祉団体、NPO、県人会及びTAU等との連携強化

- ・ 県東京事務所、県人会及びTAUの広報誌、HPへの掲載

シ 独自事業及びボランティア活動に関する情報収集・提供

- ・ 「シルバーの日」ボランティア活動の実施計画を県政記者クラブへ情報提供

4 就業開拓・開発推進事業

事業の受注については、自治体等による歳出削減のための指定管理者制度や入札制度の導入で厳しい状況が続くが、民間部門においては雇用環境が逼迫し人材不足が顕在化しており、受注環境は顕著に改善していると思われる。

一方、シルバー事業の担い手(会員)の団塊世代への移行が進む中で、その豊かな知識・技能の発揮が可能となるよう、就業を中心とした活動機会の確保が

重要な課題であり、次の事業を積極的に取組んだ。

ア 広域展開企業や女性・ホワイトカラー層を意識した就業開拓
・シルバー派遣事業に係る就業先開拓（3事業所）

イ 経済団体等を通じた人手不足企業へのセンター活用の提案
・連絡会議の開催（令和5年1月16日）

ウ 担当者研修会の開催など福祉・家事援助サービス事業の推進支援

(1) 福祉・家事援助サービス事業推進員会議

開催日 令和4年7月25日

(2) 推進員活動拠点訪問・意見交換会

訪問日 令和4年11月14日 府中町SC、海田町SC

(3) 福祉・家事援助サービス研修会（オンライン）の開催

配信期間 令和5年1月27日～2月24日

聴講者 39名

研修内容

・講演① 「お仕事先でのマナーについて」

一般社団法人サニクリーンアカデミー

業務執行理事 片岡 修一 氏

・講演② 「生活援助の基本について」

介護人材育成コンサルタント 谷本 由利 氏

エ 独自事業の開発及び取組や、独自事業マルシェの積極的な活用支援

独自事業に係る事例の収集及び独自事業マルシェの積極的な活用の推奨
を実施した

オ 「シルバーしごとネット」を活用した就業開拓の推進(令和4年4月末で終了)

令和4年4月末までの問い合わせ件数は、2件であった。

カ 育成事業を活用した企業等に対する高齢者の就業ニーズ調査結果の活用

・「高齢者の就業等に関するアンケート調査」を実施

県内企業従業員50～300名規模の500社を対象に（8月1日～31日）調査
し、報告書を作成・配布

キ 地方自治法に定める随意契約特例条項の適用等についての要請活動

県知事及び県議会議長に対しシルバー事業への理解と支援の拡大について、
連合会役員による要請を行った。

・要請年月日 令和4年10月4日

・要請先 広島県知事、広島県議会議長

・対応者 会長、常務理事、連合会事務局

5 安全・適正就業対策推進事業

シルバー事業の運営に当たって、その基本となる会員の安全就業の確保について「安全は全てに優先する」ことを念頭に、「安全就業推進基本計画」及び「高齢運転者等に係るガイドライン」に基づき重篤事故の撲滅をはじめ、徹底した事故防止対策の取組を実施した。

また、受注分野の拡大及びこれに伴う就業形態の多様化が進む中で、就業にあたっては、厚生労働省が作成した「シルバー人材センターの適正就業ガイドライン」の遵守を図り、適正な就業を確保した。

ア 安全就業対策委員会の開催

会員が健康で安心して働くことができるための対策を講じるため、安全就業対策委員会を開催した。

令和4年5月26日 安全就業対策委員会（オンライン）
（取組事項）

- ・ 活動拠点の安全・適正就業対策を支援するため安全等の啓発
- ・ 安全パトロールの実施計画の策定
- ・ 6月から9月までを「熱中症対策強化期間」として設定し、安全就業対策に努めた。

イ 安全就業対策委員による安全パトロールの実施

安全・適正就業強化月間のみならず年間を通じて各活動拠点での安全就業対策等の取組み状況の聴取及び作業現場における安全就業確認等の現場パトロールを実施した。

巡回先活動拠点	巡回日
広島市シルバー人材センター	令和4年7月27日
三次市シルバー人材センター	令和4年7月19日
東広島市シルバー人材センター	令和4年7月 8日
廿日市市シルバー人材センター	令和4年7月15日
世羅町シルバー人材センター	令和4年7月28日

- ・ 抜き打ちパトロール 竹原市S C、熊野町S C

ウ 「安全・適正就業強化月間」を中心とする取組

連合本部・活動拠点における令和4年度安全・適正就業強化月間の取組みとして、安全・適正就業にかかる取組の徹底を図った。

- ・ 熱中症対策「クールタオル」の配布
- ・ 安全就業担当職員研修会（オンライン）の開催
配信期間 令和4年7月7日～7月29日
聴講者 95名
研修内容
 - ・ 講演 「夏場の屋外作業時における熱中症対策と安全対策について」
株式会社 ジュトク 営業部 営業2課 チーフ
保護具アドバイザー 杉山 陽一 氏

- エ 「高齢運転者等に係るガイドライン」を遵守した事故の根絶
- ・ シルバー派遣事業による運転業務に係る安全就業基準の一部改正
(令和4年4月1日)

オ 「シルバー人材センターの適正就業ガイドライン」を遵守した就業の確保
就業形態が多様化する中で、就業実態に応じた請負・委任又は労働者派遣による契約の明確化により会員の適正就業を確保するため、活動拠点に対する個別指導・援助を実施した。

- ・ 適正就業担当者会議（オンライン）の開催

配信期間 令和5年2月7日～2月28日

聴講者 78名

- ・ 講演 「労働基準法に基づく各種届出等について」

広島労働局 需給調整事業課

主任需給調整指導官 笠井 義弘 氏

- ・ 事例発表「コンプライアンス委員会及び懲戒審査委員会の設置について」

庄原市シルバー人材センター

事務局長 寺元 豊樹 氏

6 研修事業

シルバー事業全般に亘る理解と関係知識の習得により、事業の活性化と適正な運営を確保するため、役職員及び実務担当者を対象とした各種研修会を開催するとともに、関係機関主催の研修会等へ参加した。

ア 役職員研修会の開催

配信期間 令和4年6月20日

聴講者 22名

- ・ 講演 「個人情報保護法について」

Ks smile (ケーズ スマイル)

代表 佐々木 華衣子 氏

イ 全国シルバー人材センター事業協会主催の研修会等への参加

研修及び業務会議名称	実施日	参加者数
第2回新任理事長(会長)研修	令和4年11月10日・11日	1名
第1回新任事務局長研修	令和4年8月30日・31日	2名
第2回新任事務局長研修	令和4年9月13日・14日	1名
会員拡大・就業開拓担当者会議(オンライン)	令和4年8月15日～28日	58名
適正就業担当者会議(オンライン)	令和4年10月17日～29日	78名
安全就業指導員会議	令和5年1月13日	1名
安全就業指導員会議(オンライン)	令和5年1月30日～2月17日	55名
中堅職員研修	令和5年2月8日・9日	3名
シルバー事業情報交換会議(オンライン)	令和5年3月3日～3月24日	63名

ウ 中国ブロックシルバー人材センター連合協議会主催の研修会への参加及び活動拠点への積極的な参加勧奨

・ 役職員研修会

日 時 令和4年10月31日・11月1日

場 所 岡山コンベンションセンター

県内参加者 連合会3名、活動拠点61名

基調講演 「令和時代のシルバー人材センター事業
— 会員拡大の取り組みと安全就業の徹底 — 」

公益社団法人 全国シルバー人材センター事業協会

専務理事 姉崎 猛 氏

講 演 「今後見込まれる公益法人制度等の変化および
インボイス制度の実務上の細やかな注意点」

衣目公認会計士・税理士事務所

所長 衣目 成雄 氏

事例発表 「インボイス制度の対応について」

公益社団法人 滋賀県シルバー人材センター連合会

事務局長 中島 克也 氏

「総額見積導入による請負契約の見直しについて」

公益社団法人 湖南省シルバー人材センター

係長 西原 雅実 氏

エ センターの業務推進及び人材育成のための研修会等の開催

実務担当者研修会

日 時 令和5年2月17日

場 所 TKPガーデンシティPREMIUM広島駅北口

参加者 43名

研修内容

・説明 「シルバー派遣事業、有料職業紹介事業について」

公益社団法人広島県シルバー人材センター連合会

7 センターの運営等に関する指導・援助活動

年間計画による個別指導に併せ、活動拠点からの要請に応じて、訪問又は、会議の開催等により活動拠点が抱えている運営管理上の課題を把握するとともに、必要な助言・指導等を行った。

ア 個別指導の実施

指導対象活動拠点	訪問日
広島市シルバー人材センター	令和4年12月7日
呉市シルバー人材センター	令和4年11月25日
三原市シルバー人材センター	令和4年11月24日
三次市シルバー人材センター	令和4年10月24日

指導対象活動拠点	訪問日
廿日市市シルバー人材センター	令和4年10月26日
海田町シルバー人材センター	令和4年12月9日
熊野町シルバー人材センター	令和4年11月10日

イ 要請に基づく相談・援助

活動拠点を訪問し、運営等に関する意見交換を実施した。

- ・備後地区シルバー人材センター連絡協議会で講演 令和4年11月29日

ウ 理事長会議・研修会の開催

日時 令和4年12月16日

場所 TKP ガーデンシティ PREMIUM 広島駅北口

参加者 25名

内容

講演① 「労働関係法令の遵守について」

井上一弘社労士事務所 労働衛生コンサルタント事務所

社会保険労務士、労働衛生コンサルタント 井上 一 弘 氏

講演② 「認知症と軽度認知障害（MCI）について」

SOMPOひまわり生命株式会社 広島LCオフィス

ライフカウンセラー 中 島 香 子 氏

エ 事務局長会議の開催

会 議	開催年月日	内 容
第1回	令和4年7月14日	広島労働局からの指示・説明 広島県からの指示・説明 「都道府県シルバー連合事務局長会議」の伝達 ほか
第2回	令和5年2月17日	「都道府県シルバー連合事務局長会議」の伝達 ほか

オ 委託事業説明会の開催

- ・ 委託事業説明会（オンライン）

配信期間 令和4年4月22日～28日

8 委託事業の実施

広島労働局から受託する育成事業を活用し、地域の事業主団体等の協力を得て、未入会員である県内の高齢者を対象に就業機会の確保に資するための技能講習等を次により実施することで会員拡大に繋げた。

ア 企業等に対する高齢者の就業ニーズ等の調査

県内企業従業員50名～300名規模の500社を対象に（8月1日～31日）調査し、報告書を作成するとともに、高齢者の採用を検討する企業情報を各センターに提供した。

イ 各種技能講習会の実施

講習名	回数	募集定員	修了者数	新規入会者数	就業者数
刈払機取扱安全衛生講習	5	80	64	17	17
チェーンソー取扱講習	2	25	17	2	5
剪定講習	6	105	75	14	13
プロに学ぼう！仕事としての清掃講習	3	37	26	9	3
やってみよう！介護補助講習	1	20	13	2	1
子育てサポート講習	2	20	21	4	0
合計	19	287	216	48	39

ウ 就業体験の実施

講習名	回数	募集定員	修了者数	新規入会者数	就業者数
刈払機取扱就業体験	1	3	4	2	2
しめ飾り制作就業体験	1	5	5	0	2
事務補助作業	1	3	3	1	0
合計	3	11	12	3	4

エ 委託事業説明会の開催

- ・ 委託事業説明会（オンライン）
配信期間 令和4年4月22日～28日

オ 女性を中心とした会員獲得及び企業等からの仕事の受注を目的とした周知広報

- (1) 会員募集用ポスター、チラシの配布
- (2) 企業向け広報チラシの配布
- (3) 新聞広告、折込みチラシ、経済誌、HP等での広報

9 調査研究事業

団塊世代をはじめとする高齢者の就業ニーズ及び社会・経済情勢の変化に応じたシルバー事業の展開について、これに資する調査、研究を実施した。

- ・ 事業実施状況の把握・分析及び事業概要等の統計調査
活動拠点の事業実績を調査分析した「シルバー人材センター事業統計年報」（12月）及び「事業概要」（9月）を作成・配布（各250部）した。

10 センター設置促進事業

未設置地域を解消し、県内全ての地域において、シルバー事業への参加が可能となるよう、広島労働局及び広島県と連携し国庫補助団体(センター)への移行を含めた支援に努めた。

11 コロナ禍における対応

各活動拠点において、引き続き感染拡大防止対策の徹底による事業推進について、総会、事務局長会議等あらゆる機会を捉えて注意喚起した。

【法人管理事業】

1 総会及び会議の開催

[定款に基づく会議]

会議の名称	開催年月日	内 容 (決議事項のみ抜粋)
第1回 定時理事会 (みなし決議)	令和4年6月1日	令和3年度事業報告及び決算について 令和4年度定時総会の開催について 改正個人情報保護法の施行に伴う諸規定の一部改正について 会長に対する権限委任について
定時総会	令和4年6月20日	令和3年度事業報告及び決算について 役員を選任について 会長に対する権限委任について
臨時理事会	令和4年6月20日	会長及び副会長の選任について
第2回 定時理事会	令和4年9月30日	令和4年度収支予算の補正について 会長に対する権限委任について
第3回 定時理事会	令和5年3月23日	令和4年度収支予算の第2次補正について 令和5年度事業計画について 令和5年度収支予算について 令和5年度役員賠償責任保険契約について 従たる事務所の移転について 職業紹介事業の運営に関する規程及び有料職業紹介事業実施に関する協定書の改正について 会長に対する権限委任について

2 事業運営等に係る進捗管理

会議等	開催年月日	内 容
事業推進会議	令和5年3月9日	令和3年度事業実施状況について ・個別指導調査で把握した具体的取組状況 ・今後の事業展開と取組事項 ・基本目標

3 会計処理体制（内部牽制体制等）の確立と会計処理の適正化

会計事故の未然防止に努め、会計処理体制（内部牽制体制等）を確立し、会計処理の適正化を図った。

事業報告の附属明細書

令和4年度事業報告においては、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第34条に定める「事業報告の内容を補足する重要な事項」に該当するものではありません。